

2021年度 文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験
2021年度 スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験
「国際関係学部」

【文芸】

学科	志願者数	1次合格者数	最終合格者数
国際関係学科国際関係学専攻	2	0	0
計	2	0	0

【スポーツ】

学科	志願者数	1次合格者数	最終合格者数
国際関係学科国際関係学専攻	5	4	4
計	5	4	4

【選考講評】

1. 実施状況

書類審査に合格したスポーツ4名の志願者に対し、事前に準備した英文を提示し、一定時間を与えた後、音読・和訳をしてもらい、必要に応じて面接官が助言を与える形で実施しました。

2. 試験内容

新型コロナウイルスの感染拡大が国際情勢に与えた影響について書かれた米国議会図書館作成の英文公文書より出題しました。

3. 出題意図

基礎的な英語力があるかどうか、また国際関係への関心を有しているかどうかを確認しました。国際社会に甚大な影響を与えている新型コロナウイルス感染拡大の問題は、高校生にとっても身近な問題であり、本学部で学習するに当たって必要な現代国際社会に関する基礎知識であると判断し、本内容を出題しました。

4. 評価ポイント

出題された文章全体の意味を把握できているか、基本的な英単語及び英語表現を知っているか、新型コロナウイルス感染拡大の現状について基本的事実を理解しているかを評価しました。

5. 解答状況

面接官が一部の受験生に支援を与えたこともありましたが、短時間でほぼ全員がおおまかな文章の内容を把握し、英単語や新型コロナウイルス感染拡大に関する基礎知識を有していました。

6. 次年度以降の受験生へのアドバイス

出題内容は国際政治、経済、文化などに関する基礎知識を問う文章です。英語の読解力が求められるとの前提で、細かな知識を丸暗記するのではなく、広く世界と日本で起こっている事柄に日ごろから関心を持ち、マスメディアのニュースを読む・見る習慣をつけて欲しいと思います。

7. 進路指導上の留意点（主に高校教員向けの入試指導上のポイント）

英語に関しては高校レベルで学ぶ基礎的な文法、単語をしっかりおさえた上で、国際関係（政治、経済、文化）について書かれた文章を確実に理解できるように、また、新聞やテレビのニュースを一日に5分でもよいので読んだり視聴したりするように、ご指導をお願い申し上げます。

以上